

第5章 産業・経済 第2節 商業

所属名称	事務事業名称	事業概要(全体)	経費			成果				評価及び次年度以降に向けた課題・取り組みなど			環境影響						
			会計	投入コスト		活動実績(H29)	成果指標		総合評価	評価理由	現状の課題	有益なもの	有害なもの						
商業観光課	実施計画ランク	事業の種類	一般	H28予算現額	H28決算額	補助対象事業数	指標名		目標設定の考え方・根拠		A	本補助事業のPRにより目標数(予算限度数)の利用があり、既存事業(所沢ジャズフェスティバル)に加え新規事業(「.Makeところざわ」と「神明育の市」)立ち上げの支援につながった。	H29年度に改善した点	無	無				
	重要	自治事務 法定受託事務 法定受託+ 附加		800千円	400千円		項目名	目標設定の考え方・根拠		H29年度目標						H28実績	H29目標値が未達成の理由・分析		
	中心市街地にぎわい創出支援事業	根拠法令		H29予算現額	H29決算額(見込み)		実績	補助対象事業数										予算額600千円(1事業限度額200千円×3事業)	H29目標値が未達成の理由・分析
		所沢市中心市街地にぎわい創出支援事業補助金交付要綱		600千円	600千円			H28年度目標		H28実績						H29目標値が未達成の理由・分析			
		事業の目的及び具体的な内容		H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合 非常勤 特別職			3	H28年度目標							H28実績			目標達成済
		中心市街地における集客事業、資源を活かした取り組みの支援を目的に、中心市街地の各商店街の区域で実施される商店街及び中心市街地活性化拠点と連携した事業に対し補助金交付を行う。		0.39人					H29年度目標							H29実績			
		補助額:補助事業経費の2分の1以内(限度額20万円)。 補助回数:同一団体へは3回を限度		H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合 非常勤 特別職				H29年度目標							H29実績			
期間	H26~	0.52人		H30年度目標															
		4,412千円	臨時職員	H30年度目標															
				H30年度目標															
商業観光課	実施計画ランク	事業の種類	一般	H28予算現額	H28決算額	会員数 事業費	指標名		目標設定の考え方・根拠		B	所沢市商店街連合会は、市内の多くの商店街や大型店が加入し、商店街の振興にとって重要な組織である。商店街振興を図るため、引き続き同会を支援していきたい。	H29年度に改善した点	無	無				
	重要	自治事務 法定受託事務 法定受託+ 附加		210千円	210千円		項目名	目標設定の考え方・根拠		H28年度目標						H28実績	H29目標値が未達成の理由・分析		
	所沢商店街連合会補助金	根拠法令		H29予算現額	H29決算額(見込み)		実績	会員数										平成14年度の1,724店から平成15年度に1,708店へと減少し、それ以降減少が続いている。目標値は前年実績。	H29目標値が未達成の理由・分析
		所沢市商工団体補助金交付要綱		210千円	210千円			H28年度目標		H28実績						H29目標値が未達成の理由・分析			
		事業の目的及び具体的な内容		H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合 非常勤 特別職			1,270	H28年度目標							H28実績			商店街そのものが減少してしまい、会員数も減ってしまっている。
		市内の商店街等で構成される商店街連合会を支援することにより、本市の商業振興を図るものである。		0.03人					H29年度目標							H29実績			
				H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合 非常勤 特別職				H29年度目標							H29実績			
期間	S59~	0.10人		H30年度目標															
		849千円	臨時職員	H30年度目標															
				H30年度目標															
商業観光課	実施計画ランク	事業の種類	一般	H28予算現額	H28決算額	自主事業開催回数 貸しスペース使用料収入	指標名		目標設定の考え方・根拠		S	イベントの継続により、着実に市内外から中心市街地への集客が図られてきている。今後も所沢市の魅力につながる中心市街地のイベントの拠点、情報の発信基地として重要性は増していくと思われる。	H29年度に改善した点	無	無				
	重要	自治事務 法定受託事務 法定受託+ 附加		5,000千円	5,000千円		項目名	目標設定の考え方・根拠		H28年度目標						H28実績	H29目標値が未達成の理由・分析		
	中心市街地商業活性化事業(野老澤町造商店負担金)	根拠法令		H29予算現額	H29決算額(見込み)		実績	来場者数及び参加者数										前年実績を目標値として設定	H29目標値が未達成の理由・分析
		所沢市中心市街地活性化拠点施設運営要綱		5,000千円	5,000千円			H28年度目標		H28実績						H29目標値が未達成の理由・分析			
		事業の目的及び具体的な内容		H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合 非常勤 特別職			12	H28年度目標							H28実績			目標達成済
		商業の振興や来街者の増加を図り、中心市街地全体の活性化を目指す。当施設は、市民の交流の場・情報発信の拠点として各種の展示のほか、中心市街地でのイベントの開催も行っている。		0.06人					H29年度目標							H29実績			
		【中心市街地活性化拠点施設運営事業として、施設の賃借料、光熱水費を所沢商工会議所と分担(所沢商工会議所負担分:1,000千円)】		H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合 非常勤 特別職				H29年度目標							H29実績			
期間	H16~	0.24人		H30年度目標															
		2,036千円	臨時職員	H30年度目標															
				H30年度目標															
商業観光課	実施計画ランク	事業の種類	一般	H28予算現額	H28決算額	事業件数 総事業費	指標名		目標設定の考え方・根拠		B	補助金交付事務については効率的な事務運営を行っており、今後も同様の効果をあげていきたい。	早い段階から年度内の追加要望を受け付けた。	無	無				
	優先	自治事務 法定受託事務 法定受託+ 附加		36,444千円	28,767千円		項目名	目標設定の考え方・根拠		H28年度目標						H28実績	H29目標値が未達成の理由・分析		
	魅力ある商店街創出支援事業	根拠法令		H29予算現額	H29決算額(見込み)		実績	商店街の事業達成度										商店街が実施した事業の総予算額(目標値)に占める総決算額(実績)	H29目標値が未達成の理由・分析
		所沢市魅力ある商店街創出支援事業補助金交付要綱		40,585千円	32,175千円			H28年度目標		H28実績						H29目標値が未達成の理由・分析			
		事業の目的及び具体的な内容		H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合 非常勤 特別職			148	H28年度目標							H28実績			各商店街は事業を実施する際には見積もり合わせ等を行い、予算よりも少ない額で実施が出来るよう努力するため。
		市内の商店街の振興と活性化を目的とし、補助金交付を行う。		0.30人					H29年度目標							H29実績			
		・共同施設整備事業 補助率:1/3以内 ・共同事業 補助率:事業内容により1/2、2/5、1/3以内 ・街路灯電気料 補助率:1/2以内		H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合 非常勤 特別職				H29年度目標							H29実績			
期間	S57~	0.33人		H30年度目標															
		2,800千円	臨時職員	H30年度目標															
				H30年度目標															

第5章 産業・経済 第2節 商業

所属名称	事務事業名称	事業概要(全体)	経費				成果				評価及び次年度以降に向けた課題・取り組みなど			環境影響			
			会計	投入コスト		活動実績(H29)		成果指標		総合評価	評価理由	現状の課題	有益なもの	有害なもの			
商業観光課	実施計画ランク	事業の種類	一般	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	引き続き、所沢市最大のイベントの一つである、ところざわまつりを盛り上げていく。毎年、まつりを楽しみにしている人も多く、他市からの来場者には所沢市をアピールする良い機会でもある。商工会議所と協力しながら実施していきたい。	H29年度に改善した点	無	無			
	重要	自治事務 法定受託事務 法定受託+ 附加		4,000千円	5,033千円			人出 パレード参加団体	人出						とところざわまつりに訪れる人出		
	とところざわまつり支援事業	根拠法令 特になし		H29予算現額 4,000千円	H29決算額(見込み) 4,546千円										H28年度目標	H28実績	H29目標値が未達成の理由・分析
	事業の目的及び具体的な内容	所沢の歴史と文化を後世に伝え、人と人のつながりや、商店街の活性化を始め、経済効果を生むところざわまつりの開催の支援を目的とする。実行委員会に対し、開催費を商工会議所と分担金として負担するとともに、山車運営委員会、イベント運営委員会の事務局を担当。		H28正規職員 0.75人 H28その他職員 従事割合 非常勤 特別職	H29正規職員 0.60人 H29その他職員 従事割合 非常勤 特別職			実績	250,000						170,000	H29目標値が未達成の理由・分析	
	期間	S63～		6,431千円	臨時職員 0.60人			200,000	H29年度目標						H29実績	本まつり以外でも、同時期に魅力的なイベントが増え、客が流れていることも一因と考える。	
				5,091千円	臨時職員 0.30人			13	H30年度目標								
					200,000												
商業観光課	実施計画ランク	事業の種類	一般	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		B	当該事業利用者へのヒアリングの結果、事業の仕組みに対しては好評を得ており、引き続き事業を実施していきたい。	H29年度に改善した点	有	無			
	重要	自治事務 法定受託事務 法定受託+ 附加		2,400千円	1,200千円			開店店舗数	開店店舗数						予算額1,200,000円×2店舗		
	空き店舗活用・新規創業支援出店補助事業	根拠法令 所沢市空き店舗活用・新規創業支援出店補助金交付要綱		H29予算現額 2,400千円	H29決算額(見込み) 1,200千円										H28年度目標	H28実績	H29目標値が未達成の理由・分析
	事業の目的及び具体的な内容	新規創業者を支援して商業や商店街等の活性化を図るため、空き店舗を活用事業を始める者に、事業開始に必要な初期経費について補助する。市内商店街の空き店舗を利用し、にぎわいを創出する出店者を募集し、補助金を交付する。 ・補助金額 経費の1/3以内(限度額120万円)		H28正規職員 0.17人 H28その他職員 従事割合 非常勤 特別職	H29正規職員 0.16人 H29その他職員 従事割合 非常勤 特別職			実績	2						1	市内ではスーパーやコンビニなど多くの店舗が立ち並び、小売商業は飽和状態になっており、個人の新規出店は難しい環境になっている。さらに、商店街の空き店舗は比較的地代が高く、新規出店が少ない傾向がある。	
	期間	H24～		1,458千円	臨時職員			1	H29年度目標						H29実績		
				0.16人	H29その他職員 従事割合 非常勤 特別職				H30年度目標								
		1,358千円	臨時職員		2												
商業観光課	実施計画ランク	事業の種類	一般	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		S	街の賑わいづくりや地域個店の知名度アップという事業課題の成果指標として参加者数が適当だと考える。参加者数は、年々2割以上の増加を果たしているため、H30目標値は、前年より約2割増とする。	H29年度に改善した点	無	無			
	重要	自治事務 法定受託事務 法定受託+ 附加		0千円	679千円			参加店舗数	参加証の総販売数						H29目標値が未達成の理由・分析		
	ソラバル開催事業	根拠法令 特になし		H29予算現額 0千円	H29決算額(見込み) 0千円										H28年度目標	H28実績	H29目標値が未達成の理由・分析
	事業の目的及び具体的な内容	中心市街地の活性化に向けて、街の賑わいづくり、個店の認知度アップ、まちづくりのネットワーク構築、以上3点を課題に、本市の他、地域の事業者からなる団体等の代表者などで実行委員会を組織して平成26年度(JAZZバルからは平成25年度)より開催。内容は、イベント期間中、お客様に地域飲食店の自慢のメニューを普段よりお得に食べ飲み歩きしてもらおうもの。		H28正規職員 0.48人 H28その他職員 従事割合 非常勤 特別職	H29正規職員 0.37人 H29その他職員 従事割合 非常勤 特別職			実績	本評価対象外事業のため無						1323	H29目標値が未達成の理由・分析	
	期間	H26～		4,116千円	臨時職員 0.40人			60	H29年度目標						H29実績	目標達成済	
				0.37人	H29その他職員 従事割合 非常勤 特別職				H30年度目標								
		3,139千円	臨時職員		2000												
産業振興課	実施計画ランク	事業の種類	一般	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		B	市内の商工業の振興を担う団体として引き続き補助を行う必要がある。なお、補助事業のあり方については、市と共同で実施し市が負担金を交付する事業と併せて方向性を検討する必要がある。	H29年度に改善した点	無	無			
	重要	自治事務 法定受託事務 法定受託+ 附加		13,000千円	13,000千円			巡回・窓口指導回数	商工会議所一般会計の事業費(千円)						事業計画に基づき事業が実施されているかを示す。目標は商工会議所一般会計の予算額、実績は決算額。		
	所沢商工会議所補助金	根拠法令 所沢商工会議所補助金交付要綱		H29予算現額 13,000千円	H29決算額(見込み) 13,000千円										H28年度目標	H28実績	H29目標値が未達成の理由・分析
	事業の目的及び具体的な内容	地域経済の振興と発展を目的に、所沢商工会議所に対し補助金の交付を行う。(団体における実施事業) 所沢商工会議所一般事業(部会活動、街おこし事業、情報提供事業、会員組織事業、検定事業等) 中小企業相談所事業(中小企業経営指導、事業融資受付、講習会開催、人材育成事業等)		H28正規職員 0.07人 H28その他職員 従事割合 非常勤 特別職	H29正規職員 0.08人 H29その他職員 従事割合 非常勤 特別職			実績	188,295千円						155,189千円	H29目標値が未達成の理由・分析	
	期間	S25年度～		600千円	臨時職員			3,338回	H29年度目標						H29実績	会員支援のための諸事業は概ね実施されたが、次年度の確実な事業実施のために、繰越したため。	
				272回	H29その他職員 従事割合 非常勤 特別職			3,103団体	H30年度目標								
		679千円	臨時職員		182,913千円												

第5章 産業・経済 第2節 商業

所属名称	事務事業名称	事業概要(全体)	経費				成果				評価及び次年度以降に向けた課題・取り組みなど			環境影響	
			会計	投入コスト		活動実績(H29)	成果指標		総合評価	評価理由	現状の課題	有益なもの	有害なもの		
商業観光課	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	PFI手法を活用した施設整備を進めるため、事業等の選定について、公平かつ適正に行うため、市条例で定める所沢市民間資金等活用事業選定委員会を設置し平成29年度中に1回開催した。	H29年度に改善した点	無	無		
	重要	自治事務 法定受託事務 法定受託+ 附加	0千円	0千円	PFI手法の導入	所沢市民間資金等活用事業選定委員会の開催回数	PFI手法を活用した施設整備における事業等の選定について、公平かつ適正に行うため、市条例で定める所沢市民間資金等活用事業選定委員会を開催した回数。								
	旧コンポストセンター跡地活用事業(COOL JAPAN FOREST構想事業)	根拠法令	H29予算現額	H29決算額(見込み)			実績	PFI手法の導入に向けて、公募に係る債務負担行為の設定をした						目標達成	
		特になし	32,000千円	33,601千円	H28年度目標	H28実績								H29目標値が未達成の理由・分析	
		事業の目的及び具体的な内容	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合 非常勤特別職	-	-								-	
		COOL JAPAN FOREST構想の周辺環境整備の一環として旧コンポストセンター跡地を利活用し、バスターミナル、駐車場、所沢市の物産PR・販売拠点となるマルシェを作るもの。	943千円	臨時職員	H29年度目標	H29実績								1回 1回	
期間	H29～	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合 非常勤特別職	H30年度目標	2回		評価者	商業観光課長 柳田 晃芳	市の魅力を発信する、魅力的な運営を行うことができる指定管理者の選定が今後の課題。						
		5,091千円	臨時職員												
商業観光課	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	利用者の増加を図るための取り組みを行い、地元商店街の利便性にも役立っている。管理委託料に対しての使用料も適正である。	H29年度に改善した点	無	無		
	重要	自治事務 法定受託事務 法定受託+ 附加	7,360千円	7,714千円	使用料収入 実施台数	寿町駐車場の管理委託料に対する使用料収入の割合	管理委託料に見合った使用料が収入として入っているかどうかを測るため								
	市営駐車場管理事業	根拠法令	H29予算現額	H29決算額(見込み)			実績	8,447,850 63,655						目標達成	
		所沢市寿町駐車場条例、所沢市元町地下駐車場条例	7,370千円	7,552千円	H28年度目標	H28実績								H29目標値が未達成の理由・分析	
		事業の目的及び具体的な内容	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合 非常勤特別職	109	104								-	
		地元商店街への買い物客の利便性を高め、商店街振興を図ることを目的とする。寿町駐車場及び元町地下駐車場の2ヶ所を対象とする。使用料徴収業務及び維持管理は、指定管理者制度により、寿町駐車場は所沢商店街連合会(H28委託料:7,359千円)、元町地下駐車場は一般社団法人日本駐車場工学会(H28委託料:0千円)に委託している	1,286千円	臨時職員 0.20人	H29年度目標	H29実績								104 114	
期間	S44～	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合 非常勤特別職	H30年度目標	114		評価者	商業観光課長 柳田晃芳	今後、人件費の増加が見込まれ、一層の利用者の増加を図っていく必要があり、地元商店街とともに駐車場の周知宣伝に力を入れる。						
		0.32人	臨時職員 0.10人												
商業観光課	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	交通協議の実施により、事業者と警察、市関係各課の調整が図られ、法を順守した円滑な開発が行われている。	H29年度に改善した点	無	無		
	重要	自治事務 法定受託事務 法定受託+ 附加	0千円	0千円	交通協議実施回数	大規模店舗出店に対する苦情の件数	交通協議の結果、地域住民にとっても良好な開発が行われているかを測るため								
	大規模小売店舗出店協議事業	根拠法令	H29予算現額	H29決算額(見込み)			実績	2						目標達成	
		天規模小売店舗立地法、埼玉県大規模小売店舗立地法事務処理要綱	0千円	0千円	H28年度目標	H28実績								H29目標値が未達成の理由・分析	
		事業の目的及び具体的な内容	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合 非常勤特別職	0	0								-	
		地域社会との融和促進を目的とし、交通協議会を実施する。	1,029千円	臨時職員	H29年度目標	H29実績								0 0	
期間	-	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合 非常勤特別職	H30年度目標	0		評価者	商業観光課長 柳田 晃芳	効率化を図るため、会議に必要な資料や議事録などを今まで以上に事業者側での作成を依頼した。						
		0.17人	臨時職員												
		1,442千円	臨時職員												